

令和7年4月25日号

発行所／(有)アミックス

〒957-0018 新発田市緑町 2-6-45-7 号棟

tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

Sibata Orange Press



「しばた」  
を知って楽しみ、  
「新しいしばた」  
の町をつくる新聞

原料はすべて  
自然由来です

新発田産の  
高橋農園の  
手作りジャム

600円税別  
●もも ●りんご ●いちご

高橋農園  
(新発田市緑町1314)  
TEL.0254-29-2287  
http://takahashinouen.com/

ジャムやジュース販売中！  
ご来店に人気です。

しばた健康ファーム 特産



トレーラーのラッピングは  
新発田城とあやめ園

## 災害用トイレトレーラー、 新発田建設から市に贈呈

3月28日(水)午後2時から、市役所礼の  
壮広場で、災害時などに使う移動式トイレ  
トレーラーのお披露目会が行われた。

これは昨年の1月に新発田建設が創立  
100周年を迎えたことを記念、能登平島  
地蔵の報恩を以て「災害時に使える移  
動式トイレが必要なのではないか」と、新発  
田市に移動式トイレの導入費用に充てた  
めとして、1千万円を寄付したことが始ま  
りだった。

地蔵の報恩を以て「災害時に使える移  
動式トイレが必要なのではないか」と、新発  
田市に移動式トイレの導入費用に充てた  
めとして、1千万円を寄付したことが始ま  
りだった。



新発田建設(株)代表取締役 田中勲一専務(右)



二階堂肇市長

能登平島地震では、とくに被災地に行く  
道路が破壊され、珠洲市の大谷地区に行く  
道路が仮復旧したのは地震発生から4か月  
後の5月1日だった。その日、うちに新発  
田水道局と管工事業協同組合が水道復旧  
に駆け付けたのは昨年既報の通りだ。

食料は何とかなくても、便所がなければ  
排泄がままならない。そして不衛生から感  
染症などの「関連死」に結び付くことは、地

お披露目会では二階堂肇市長が「使わず  
にすむのが理想だが、昨今の状況を見てい  
ると、そうとは言いづらいかもしれないよ  
うだと挨拶し、新発田建設の渡邊明紀氏  
は「細い道でも行けるように車体は小型で  
すが、ソーラー発電など、なるべく使い勝手  
がよくなるようにお願いしました」と付け  
加えた。

二人とも災害対応に対する思い入れは強  
く、東日本大震災のときは個人的に視察に  
出かけて、二階堂市長は視察後すぐに学校  
耐震化の大会を出した。渡邊氏は被災各  
地のインフラ整備の重要性を「骨身に染み  
て感じている」と語り。



オムツ替台のある  
多目的トイレ



車内にトイレ・オムツ替台・多目的トイレには  
車載型浄化槽が設置されている

今回のトイレトレーラーは手洗付の水洗  
洋式暖房便座トイレ3室(うち1室の多目  
的室は車椅子電動昇降機・オムツ替台付)  
清水タンクは454ℓ、汚物タンク757  
ℓで約1千200回以上の使用が可能だ。  
ソーラー電池付なので照明・換気・給水  
などが自動でできるシステムだ。



珠洲市に設置されたトイレトレーラー

## コラム

花盛り



アーモンド

花盛りだ。色とりどりのチュー  
リップが、赤や白そして薄い紫の花  
が春の日を浴びて輝いている▼今年  
の雪は重い、とフーディー言いが  
ら片づけたのが2回か3回あった。  
モーターが故障したか除雪用の井戸  
が使えずにまいったこともあった▼  
それがどうだ、まるで嘘のよう。3月  
に入るとすぐ、白い梅が咲き始め、  
追っかけるように黄色い水仙が畑を  
覆いつくす。桜の代わりに植えた  
アーモンド、大ぶりの桜みだいな花  
が陽の光を透かして華やかだ▼桜と  
いへばお城に加治川堤。新発田城で  
は「春まつり」と称して、夜のライト  
アップ見物に大勢の人が集まってい  
た▼加治川堤はかつて6千本、長堤  
十里世界一と謳われた。東宝映画「連  
合艦隊司令長官山本五十六」で三船  
敏郎が花見がてら川舟で逆立ちする  
場面、ボンヤリと覚えている▼昭和  
40年代の相次ぐ水害と河川改修で失  
われた加治川の桜並木は平成10年に  
設立された「加治川を愛する会」らの  
地道な努力で現在2千本余り、残雪  
の二王子山を背景に菜の花とともに  
広がっている▼既に大木となり、川  
面に垂れ下がる枝もある。「水の上に  
花ひろびろと一枝かな」(高野素十)  
▼そういえばこの桜堤、最初に植え  
られたのが大正4(1914)年と  
のこと、苗木を斡旋したのは新発田  
の水道の父と呼ばれる昆田文次郎  
だ。寺町の三光寺に立派な墓がある。

# モノノフ2万人以上 新発田市にあふれる

4月12日(土)・13日(日)、ももいろクロ

「ももいろクロ」のイベント「ももクロ春の一大事」が新発田市五十公野公園で開催された。「春の一大事」は平成23年に始まり「夏のバカ騒ぎ」「ももいろクリスマス」などと並ぶももクロ3大イベントの一つだ。サブタイトル「新発田新発見!」には会場を提供した新発田市の魅力を再発見してほしいとの思いが込められている。メンバーは事前に新発田を訪れ、各所にサインを残すとともに、新発田の名産を味わい、ユニチュウやXなど、積極的に発信している。この発信力は並大抵ではない。

12日だけでも1万2千人に及ぶカラフルなモノノフ(フンの愛称)たちが押し寄せ、新発田は時ならぬにぎわいに包まれた。モノノフたちは「聖地巡礼」と称し、金曜日からアーケードの下を歩き、新発田城の海開の桜を愛しみ、一部は歴史図書館で「新発

田の歴史の勉強」をしたという。

ももクロはコンサートで「行く春来る春」「HERO」や「武陵桃源」など、新発田の歴史や文化をイメージした衣装で披露し、歓声を浴びた。「春の一大事」ではの企画として、しばたパーフォーマンス・グキッズやNGT48とのコラボもあった。ラストは「鋼の意志」をアイドルたちと天台唱した。

13日(DAY2)は午前11時頃、強風のため、主催者と地元自治体が協議し、「安全第一」としてイベントの中止が発表された。その後のモノノフたちの行動を地元の人々が追った。彼らは口々に「せめて地元経済に貢献したい」と、市内の本屋やシンガポール食堂などの飲食店に列をなし、翌月曜日に特設の市役所土産売り場を訪れ、ももクログッズを買い求めた。ユニチュウでは急遽「本立」に「一大事な緊急配信」が行われ、主催者の素早い対応、配慮も賞賛された。4月19日(土)にも、追加的に新発田市



## 第21回目の春まつり 食品団地に8千人が

4月6日(日)、岡田の食品工業団地で恒例の「春まつり」に約8千人が訪れた。園内の桜は開花したばかりだった。参加は食品団地内の約10社で、新しく新築移転した「さくら製菓」も出店していた。開始は午前10時からだったが、早朝から人が集まり始め、10時には長蛇の列。「麻山綜合食品」のデニッシュパンや「マルコ村」の鶏肉生薬焼など大人気で、早々に売り切れていた。安さが人気で「栗山米菓」の6袋1千円にも行列ができていた。



|                                                         |                                                       |
|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 蟻塚税務会計事務所<br>新発田市大栄町 7-1-6<br>TEL.0254-23-2222          | 茨木建設(株)<br>新発田市長崎 284-1<br>TEL.0254-23-6851           |
| 飯豊電設工業(株)<br>新発田市豊町 2-18-5<br>TEL.0254-24-2134          | 新発田ニュー<br>プラザホテル<br>新発田市豊町 1-9-29<br>TEL.0254-26-3131 |
| (株)伊藤組<br>新発田市豊町 1273-1<br>TEL.0254-22-4176             | 新発田建設(株)<br>新発田市富坂 1842<br>TEL.0254-27-5711           |
| (株)イノウエ<br>新発田市新栄町 1-3-2<br>TEL.0254-22-4056            | しばたパッカーズ(株)<br>新発田市山崎 427<br>TEL.0254-22-2334         |
| 駅前竹内旅館<br>JR 新発田駅南口<br>新発田市豊町 1-2-1<br>TEL.0254-22-2465 | 島津印刷(株)<br>新発田市富坂 1419<br>TEL.0254-27-2101            |
| SODデザイン<br>高橋智志<br>新発田市豊町 2-17-26<br>TEL.0254-24-5121   | (株)新和組<br>新発田市米倉 1287<br>TEL.0254-26-5011             |
| 小野寺税務会計事務所<br>新発田市大栄町 2-7-7<br>TEL.0254-22-3497         | 大進電業(株)<br>新発田市津々木 1895-9<br>TEL.0254-21-5000         |
| (株)下越道路<br>新発田市新栄町 1-1-5<br>TEL.0254-23-2296            | (株)大通<br>新発田市舟入町 1-12-5<br>TEL.0254-26-1191           |
| (有)クサカベモータース<br>新発田市五十公野 4836<br>TEL.0254-22-6311       | フジマ舗道(株)<br>新発田市豊町 4187-3<br>TEL.0254-26-5030         |
| (株)こじまホールディングス<br>新発田市中央町 3-5-12<br>TEL.0254-26-3381    | 扶桑畜産(有)<br>新発田市米倉字豊崎 4666-1<br>TEL.0254-29-5136       |
| 小林税務会計事務所<br>新発田市中央町 5-4-27<br>TEL.0254-22-2705         | 山田建設(株)<br>新発田市大友 3856<br>TEL.0254-25-0700            |
| 小柳産業(株)<br>新発田市八幡新田 416<br>TEL.0254-22-7010             | (株)安田組<br>新発田市豊町 4-3-39<br>TEL.0254-24-1761           |

|                                                               |                                              |
|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 介護老人<br>福祉施設<br>陽だまり苑<br>新発田市岡田 1746-1<br>TEL.0254-20-3800    | (株)オオヌマ<br>新発田市五十公野 3969<br>TEL.0254-22-2223 |
| 複合型<br>福祉施設<br>コンフィ陽だまり苑<br>新発田市岡田 110-38<br>TEL.0254-24-1111 | 尾田建設<br>新発田市豊町 47<br>TEL.0254-22-4200        |

「星」  
かして

旬  
を

割烹  
あまや

新発田市御幸町1丁目1の1  
☎(0254)22-2102(代)

堀部安兵衛

生誕350年  
記念出版

もりいくすお漫画

『熱血 堀部安兵衛物語』  
(A4・36頁)  
1,000円+税

富澤信明論文集  
『実録 堀部安兵衛』  
(A5・360頁)  
2,000円+税  
一系図から読み解く忠臣蔵

発売所

高木書店  
〒957-0052  
新発田市大手町 1-2-13  
☎0254(22)3241

新発田市観光協会  
〒957-0055  
新発田市豊町 1-2-11  
☎0254(26)6789



スポーツトレーナーと一緒に いつまでも元気で自由に動ける身体を作りましょう！

# 中央町 **パル陽だまり苑 はれやか** 倶楽部

**5月**のご案内 毎週**火曜日** 10:30~11:30

**6日 (火)**

鳴海みのりの **のりのり体操**

楽しい運動習慣作り！



**13日 (火)**

市井辰樹の **たっちゃん体操**

気軽に始める健康習慣♪



**20日 (火)**

鳴海みのりの **のりのり体操**

身体も頭も使って楽しく！



**27日 (火)**

市井辰樹の **たっちゃん体操**

元気な身体作り！



時 間：10:30~11:30  
持ち物：動きやすい内履き、飲み物  
参加費：各教室 300円

どなたでもご参加いただけます。初めての方、大歓迎！

**パル陽だまり苑** 新発田市中央町5-4-2 TEL 0254-23-1117



真珠まりこさん  
ギャラリートーク

4月29日(火・祝)  
①14:00~ ②15:00~  
会場：落谷虹児記念館  
事前予約不要。入館券をご購入の上、  
会場へお越しください。

## 真珠まりこ Mariko Shinju 絵本原画展

2025  
**4.22(火)→6.29(日)**

開館時間／午前9時～午後5時  
(入館券の販売は午後4時30分まで)

休館日／月曜日(祝日開館、翌火曜日振替休館)

入館料／一般・大学生550円、高校生230円、小・中学生120円  
(有料入館者20名様以上は団体料金440円)

※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(受付で手帳をご提示ください)

主催／新発田市、新発田市教育委員会、落谷虹児記念館特別協力／講談社、白泉社



〒957-0053 新潟県新発田市中町4-11-7

**落谷虹児記念館**

TEL&FAX 0254-23-1013

令和7年度

**ももいろ**

春季通常展

## 新発田藩の 歴史資料

春季通常展の中で令和3年3月に新潟県指定文化財となった「新発田藩資料」約5千点のうち、代表的な資料も公開します。

令和7年 1階展示室・入場無料

**4/5[土]~6/17[火]**

開館／9時～17時

月曜休館(月曜日が祝日の場合はその翌日)

※GW期間中は5/7(水)休館

① 城下町まち歩き～清水谷・蔵春閣編～  
江戸時代の町絵図を手掛かりに  
歴史散策をしませんか？

日 時／5月10日(土)  
13:30~16:00 終了予定(受付13:00~)

定 員／15名(申し込み先着順)

対 象／どなたでも(初めての方を優先します)

参加費／200円(保険料、入館料、資料代)

集合場所／イクネスしばた2階多目的室5

受 付／電話が事務室まで。

1階 小展示室2

**葛屋重三郎と  
錦絵の技法**

2025 年大河ドラマ「べらぼう」の主人公として注目される屋重三郎と、当時の錦絵の制作技法をご覧ください。



② ギャラリートーク  
当館職員による展示解説

日時／5月3日(土)、6月7日(土)

11:00~11:30 終了予定

13:30~14:00 終了予定

※事前申込不要。当日1階展示室へお越しください。

**新発田市立歴史図書館** 新発田市中町4-11-27 ☎0254-24-2100